

Net LineDancerとAXシリーズ 相互接続評価報告書

2012/03/19

株式会社ロジックベイン 技術部

● 評価概要

ネットワーク機器のコンフィグ管理ツールであるロジックベイン社の「Net LineDancer (以下netLD)」を用いて、アラクサラネットワークス社のスイッチ「AXシリーズ」との相互接続評性を検証する。

● netLDの主な機能

- ・ネットワーク機器のコンフィグレーションを一括で取得・管理できます。
- ・複数のデバイスにコマンドを一括で投入することができます。
- ・コンフィグ変更をリアルタイムで検知して、SNMPトラップを送信できます。

● 評価内容

netLDからAXシリーズに接続を行い、コンフィグ情報の取得・復元が行えることを検証する。

2.製品概要

● Net LineDancerはネットワーク機器コンフィグ・資産管理ツールです

● コンフィグ情報取得 (CMDB)

- ・定期バックアップとコンフィグの世代管理(トラブル時のbefore/after 一覧)
- ・各種レポート表示、出力
- ・ハードウェア、インベントリ情報取得・管理

● ネットワーク機器のコンフィグ設定変更

- ・パスワード変更+スケジュール
- ・ACLやスタティックルート変更+スケジュール
- ・IOSイメージファイルの取得、配布+スケジュール

● 各種操作のテンプレート化、自動スケジューリング機能

● マルチベンダ

- ・多種のネットワーク機器に対応しており、運用環境の一元管理が可能です

● 優れたUI・容易な操作

- ・ウィザードの多用で主要操作がGUIで可能です。他社はスクリプトです。

● 完全日本語対応



3.評価機器・ソフトウェア及び、評価構成

●評価対象機器・ソフトウェア

・評価対象機器

ALAXALA AXシリーズ

AX6708S、AX3640S、AX3630S、AX2430S、AX1240S

・評価対象ソフト

Net LineDancer Ver.11.04 (製品版)

・対象ソフトをインストールしたOS

Windows Server 2008 R2 64bit版

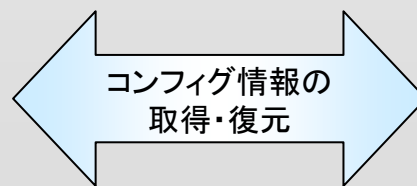
●評価構成

評価対象ソフトをインストールしたPCと対象機器(AXシリーズ)をネットワーク接続し、コンフィグ情報の取得と復元が行える事を確認

netLD



評価対象ソフト(netLD)



評価対象機器(AXシリーズ)

3.netLDとAXシリーズでの動作検証結果

アダプター機能	機能説明	AX6708S	AX3640S	AX3630S	AX2430S	AX1240S
コンフィグ バックアップ	機器のコンフィグ情報をバックアップします。	○	○	○	○	○
コンフィグ復元	バックアップしたコンフィグ情報を機器に復元します。	○	○	○	○	○
コマンドランナー	コマンドを直接入力し、設定の確認や変更を行います。	○	○	○	○	○
バルクチェンジ	複数のデバイスに対しユニークな値を持つコマンドを一括で投入します。	○	○	○	○	○
IOS配布	ファームウェアの一括バージョンアップをします。	-	-	-	-	-
バナー変更	デバイスのログインバナーを設定します。	○	○	○	○	○
NTPサーバ	NTP サーバの追加/削除を行いません。	○	○	○	○	○
OS取得	OS イメージファイルの取得します。	-	-	-	-	-
SNMP コミュニティストリング	機器のSNMP コミュニティを追加/削除します。	○	○	○	○	○
SNMP トラップホスト	機器のSNMP トラップホスト設定を追加/削除します。	○	○	○	○	○
Syslogホスト	機器のSyslog ホストを追加/削除します。	○	○	○	○	○
VLANポート 割当	機器のインタフェースに対して、VLAN ポートの設定を実行します。	-	-	-	-	-
インタフェース設定	デバイスインタフェースのAdmin Status を変更します。	○	○	○	○	○
ネームサーバの管理	機器のネームサーバの追加/削除を実行します。	○	○	○	○	○
スタティックルート追加	機器のスタティックルート設定の追加を実行します。	○	○	○	○	○
スタティックルート削除	機器のスタティックルート設定の削除を実行します。	○	○	○	○	○
Enable Password変更	機器のEnable Password またはEnable Secret の設定を変更します。	○	○	○	○	○
ユーザアカウント追加	機器の新規ユーザアカウントを追加します。	○	○	○	○	○※1
ユーザアカウント削除	機器に設定されている既存のユーザアカウントを削除します。	○	○	○	○	○※1
ローカルユーザパスワード変更	機器に設定されているユーザアカウントのパスワードを変更します。	○	○	○	○	○
リアルタイム変更検知	機器のコンフィグレーション変更をリアルタイムで検知します。	○	○	○	○	○
コンプライアンス違反	現在の設定と、起動時の設定が異なっている場合、検知します。	○	○	○	○	○

○: 連携可能

-: 未対応

※1.AX1240Sシリーズに登録できるユーザは最大で1ユーザです。

4.Net LineDancerの表示例-1

- netLDによるコンフィグの一括投入例(バルクチェンジ機能)

The image shows two screenshots of the LogicVein netLD interface. The top screenshot displays the configuration editor where a template is being created. The left pane shows the '代替' (Replacement) list with 'logging?' selected. The right pane shows the 'コマンド' (Command) editor with the following configuration:

```
conf t
ip access-list extended lvi-filter
20 permit tcp host {SourceIP} host {DestIP} eq 80 {logging?}
21 permit tcp host {SourceIP} host {DestIP} eq 443 {logging?}
end
write mem
```

Two blue arrows point from the 'logging?' placeholder in the command to the '代替' list. A callout box states: 「複数機器に投入するコマンドを指定してテンプレートを作成」 (Specify the command to be inserted into multiple devices to create the template).

The bottom screenshot shows the bulk change application screen. It features a table of devices and their IP addresses, and a form for specifying replacement values.

IPアドレス	ホスト名
10.0.0.216	netLD_1
10.0.0.215	Netflow_1814
10.0.0.207	1812J-A
10.0.0.203	cisco2600-1812J-A

The form fields are: SourceIP (192.168.0.10), DestIP (172.16.0.2), and logging? (checked). A callout box states: 「それぞれの機器に適用する代替の値を各機器ごとに設定」 (Set the replacement values for each device to be applied to each device).

At the bottom, there is a checkbox: バルクチェンジ完了後、バックアップを実行する (After bulk change is completed, execute backup).

複数のデバイスに対しユニークな値を持つコマンドを一括で投入します。

・netLDによるコンフィグの一括投入例(コマンドランナー機能)

The screenshot shows the netLD Enterprise web interface. At the top, there are tabs for 'デバイス' (Devices), 'ジョブ' (Jobs), '検索' (Search), and 'Zero-Touch'. The user is logged in as 'admin'. A search for 'インタフェースIPアドレス' (Interface IP address) has returned 9 matches. A table lists these matches with columns for IP address, host name, device name, and serial number. A blue arrow points to the 'A社-変更' (Company A Change) menu item, which has opened a sub-menu with options: 'enableパスワード定期変更' (enable password periodic change), 'vtyパスワード定期変更' (vty password periodic change), and 'アクセスリスト編集' (Access List Edit). A text box explains that templates and replacement values are saved and can be called back easily.

IPアドレス	ホスト名	デバイス	シリアル番号
10.0.0.203	cisco2600a.intra.dar...		JAD053604U9
10.0.0.207	1812J-A	Cisco	FHK104714M...
10.0.0.209	NetLD_C2900	Cisco	WS-C2960-241
10.0.0.211	J2320		Switch
10.0.0.212	H3C	H3C	S5120-28P-S
10.0.0.215	Netflow_1814	Cisco	1841
10.0.0.216	netLD_1		Router
10.0.0.253	HP	HP	ProCurve J490
			Switch

作成したテンプレートと代替の値はセットで保存し、カスタマイズメニューとして簡単に呼び出し可能です。

テンプレート | 代替の値 | デバイス | スケジュール

IPアドレス	ホスト名	SourceIP	DestIP	logging?
10.0.0.203	cisco2600a.intra.dar...		172.16.0.1	<input type="checkbox"/>
10.0.0.207	1812J-A			<input type="checkbox"/>
10.0.0.215	Netflow_1814			<input checked="" type="checkbox"/>
10.0.0.216	netLD_1			<input type="checkbox"/>

コマンドを直接入力し、設定の確認や変更を行います。

5.設定のポイント

(1) netLDの設定

◆クレデンシャル情報の設定

- ・デバイスへアクセスする際に必要なユーザ名、パスワード、SNMP コミュニティ情報等を設定します。
- ・SNMPv3を利用する場合は「SNMPv3認証ユーザ名」「SNMPv3認証パスワード」「SNMPv3プライバシパスワード」等を設定します。

◆デバイスのディスカバリ

- ・指定したネットワーク上にあるデバイスをディスカバリし、netLD に登録します。

◆デバイスのバックアップ

- ・登録されているデバイスのコンフィギュレーション情報を取得します。

(2) AXシリーズの設定

◆リモートアクセスの設定

- ・リモートログインを可能とするため(telnet)を有効にしてください。
- ・デバイスへアクセスする際のユーザ名、パスワード、SNMP コミュニティ情報等を設定します。
- ・SNMPv3を利用する場合は「SNMPv3認証ユーザ名」「SNMPv3認証パスワード」「SNMPv3プライバシパスワード」等を設定します。